

六栄小学校は、令和2年度より、教育委員会の協力を得て、学校運営協議会を設置し、『六栄小学校コミュニティ・スクール』として、活動をスタートしています。  
今回は、本年度の取り組みを簡単に紹介します。

## 令和3年度六栄小学校学校運営協議会構想

**【長洲町コミュニティ・スクール目標】**  
主体性をもった子どもの育成  
～学校・保護者・地域の連携活動を基盤にした  
「主体的・対話的で深い学び」を通して～

**【学校教育目標】**  
瞳輝く「けやきっ子」  
～協働、自主、創造～

**【六栄小学校コミュニティ・スクール目標】**  
五者と連携してつくる新しい学校運営の在り方について  
～児童に育成する資質・能力の明確化と社会に開かれた教育課程の推進～

### 【目指す児童像】

- 夢や希望をもち、自分や友達のよさに気づき、認め合える子ども **【気づく】**
- 色々なことに興味を持ち、自らの目標を立てて取り組む子ども **【考える】**
- 友達と学び合い、目標に向けて粘り強く取り組む子ども **【伸ばす】**

### 【六栄小学校の目指す「コミュニティ・スクール」像】

- (1) 学校に対する保護者、地域住民の要請や期待の高まりに応えることができるような学校運営協議会の体制を確立する。
- (2) 学校運営協議会を中心に、地域の教育力や保護者の協力を生かした教育活動を推進し、児童の主体性を向上させ、「資質・能力」を育む。

## 令和3年度 学校運営協議会の取り組み

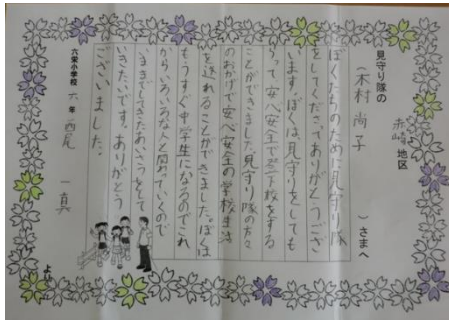
【学校支援部】 部長：緒方 映子

9月18日（土）第1回学校応援団美化作業

○緒方部長を中心に区長会協力の下、校区全住民に呼びかけていただき、50名近くの参加がありました。おかげさまで、学校がきれいになりました。

○見守り隊名簿作成

児童 お礼の手紙作成



4、5、6年生でお礼の手紙を書きました。

【地域防災部】 部長：西川 勝博

『六栄小学校未来プロジェクト』における6年児童との連携

○プロジェクトのコンセプト

「ふるさとを愛し、人とのつながりを大切にしたい安心・安全で、  
住みよい街づくりへの貢献」

～総合的な学習の時間に児童が地域の方とともに自分たちの学習課題を解決する学習～

①総合的な学習の時間 「地域の課題を調べよう」



校区の自慢や課題が見えてきました。自分たちができることはしたいと思いました。

② 地域の方との協働による防災学習

○長洲町の起こりについて知ろう



11月30日（火）

隈部様より >

長洲町が埋立でできという話に驚きました。海に近く、海拔が低いこの長洲町が栄えるためには何百年も前から、人々の取り組みがあったことがわかりました。

○過去の災害について話を聞こうく 西川様より >



宮崎川が氾濫し、この学校周辺の低い土地がみんな水に浸かって、大変怖かったというお話でした。

昨年、球磨川の氾濫で人吉市をはじめ、多くの地域で大きな水害が発生しています。

また日本のあらゆるところで災害が発生しており、他人事ではない恐ろしさを感じました。

○長洲町の取り組みについて話を聞こうく 町役場様より >



長洲町は田畑が多く、長洲町を流れる宮崎川、菜切川、行末川、浦川は農業に欠かせないものになっている反面、その水の管理が大変であることがわかりました。

長洲町では、堤防を作ったり、水門を管理したりして、水害が起きないように工夫されていました。僕たちの生活は、このように裏で働かれている人々に支えられていることに気づくことができました。

川島さんは「釜石の奇跡」について話されました。東北大震災のとき、釜石では、小中学生が避難訓練を生かした避難により、全員が助かったそうです。またその小中学生を見て、自分達もと避難した地域の方々も助かったそうです。自分達と同じ小中学生の取り組みが命を救うことを知り、「僕たちもやらなければ」という思いが強くなりました。

③防災避難マップづくりく N D F 前田様より >



NDFの前田さんに避難マップの作り方を教わりました。地区ごとに分かれ、作業について説明してもらいました。



まず、道路や建物、危険箇所などの確認をみんなでしました。その後、第一避難所はどこがいいか、どんなルートで避難するのかを話し合い、シールを貼っていきました。第一避難所は、自分達の家で、安全なところを選びました。



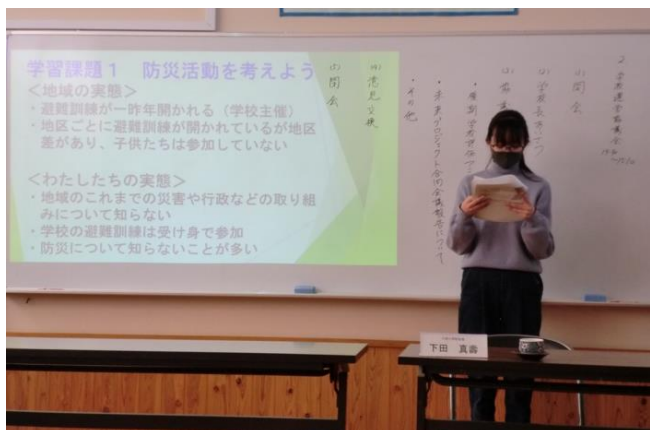
区長さんは地域のことにとても詳しく、「ここは建物が古いから危ないよ」だとか、「第一避難場所はここがいいね」などたくさんアドバイスをいただきました。



そして出来上がったのが、このマップです。地区で合体して作ったところもありますが、みんなで5つできました。このマップをもとに、実際に避難訓練をしたいと考えていました。そしてうまくいかなかったところは、また修正していくことが大事だと思いました。

私の地区では今年度初めて、10月に地区の避難訓練を計画していたと区長さんに聞きました。私たちが作った避難マップを使ってぜひ、区長さんたちと一緒に避難訓練をしたいと思いました。

④ 学校運営協議会での児童発表 2月18日（金）



6年生を代表し、私たち3人が未来プロジェクトの取り組みについて、学校運営協議会みなさんに発表しました。

本当は、2月にこの避難マップをもとに地域の方々と、避難訓練をするための提案をする予定だったのですが、コロナ感染防止のため中止になり残念でした。

しかし、今年取り組んだことを、来年、新6年生に引き継ぎ、ぜひやってほしいと願います。

このような学習ができたことを、ぜひ中学校でも生かしていきたいと思います。

【評価・広報部】 部長：菅原 雅子・

○学校評価アンケートの項目検討会及び学校評価の結果の検討会

・学校評価アンケートの検討会

教頭より資料配布と具体的説明

課題に対する意見交換

○本年度の学校運営協議会の取り組み 学校ホームページへの掲載検討会 3/8

・ホームページ作成について検討